Ⅱ-9 災害時や緊急時への備えについて

1 「避難場所」や「避難所」の認知状況

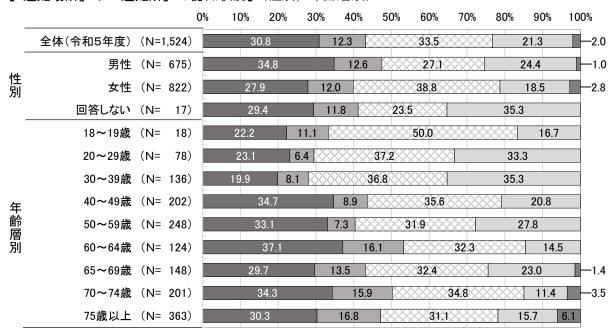
問1 災害に備え、一時的な「避難場所」に公園を、冬季など屋外避難が不可能なときや家屋が 被災したときの「避難所」に学校などが指定されていますが、あなたは避難場所や避難所 がどこにあるかを知っていますか。(○は1つ)

「避難場所」や「避難所」の認知状況について、全体では、「避難所(学校等)のみ知っている」が 33.5%で最も高く、「両方知っている」が 30.8%、「「避難場所(公園等)のみ知っている」が 12.3%、「両方知らない」が 21.3%となっている。

性別にみると、「両方知っている」は男性が34.8%、女性が27.9%で男性が6.9ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、「両方知っている」の割合が最も高いのは $60\sim64$ 歳で、「両方知らない」の割合が最も高いのは $30\sim39$ 歳となっている。

【「避難場所」や「避難所」の認知状況】(性別, 年齢層別)



■両方知っている ■避難場所(公園等)のみ知っている □避難所(学校等)のみ知っている □両方知らない ■無回答

2 災害に備えた備蓄状況

問2 災害に備え、食品、飲料水その他生活必需品などを備蓄していますか。(○は1つ)

災害に備えた備蓄状況について、全体では、「何らかの備蓄はしている」が41.6%と最も 高くなっている。

性別にみると、「3日分以上備蓄している」と「 $1\sim2$ 日分備蓄している」を合わせた割合は 男性が29.8%、女性が29.4%で、男性が0.4ポイント上回っている。

年齢層別にみると、「3日分以上備蓄している」と「 $1\sim2$ 日分備蓄している」を合わせた割合は、 $50\sim59歳$ 、 $60\sim64歳$ 、 $70\sim74歳で30%以上となっている。一方、<math>18\sim19歳が11$. 2%と最も低くなっている。

【災害に備えた備蓄状況】(性別、年齢層別)

